

## 公的介護保険について考える。

### 第7回勉強会報告

テーマ 公的介護保険について  
話題提供 中島 章 氏  
参加者 高齢福祉課介護保険グループ担当職員1名、保健婦1名、  
病院経営者1名、薬剤師1名、訪問看護婦2名、  
ホームヘルパー3名、医師1名、歯科医師1名、  
生協1名、グループホーム経営者1名、  
老人保健施設職員1名、ボランティア代表1名、個人2名、  
福祉作業所指導員1名、社協職員4名 (計22名)

えっ、ほんと？

ちょっと未来のお話ですが、平成12年4月から公的介護保険が導入されます。おおまかな内容については皆さんご存じかと思います。今回の勉強会の中では、保健・医療・福祉、各分野の各々の役割を考え、お互いが助け合う部分、利用者から見た介護保険、いろいろな切り口で介護保険について考え、話し合いました。最終的に細部が見えてこないと言うことで不完全燃焼気味に終了(それでもいつもより1時間オーバー)したわけですが、制度の内容が煮詰まってきたら、また同じテーマで勉強会を開きたいですね。

次回の第8回地域ネットワーク勉強会は  
6月16日(火)夜7時より開催します。  
場所は保健総合福祉センター2階会議室Bです。  
みなさんのご参加をお待ちしてます！

### みんなのネットワーク

ある参加者の「介護保険の細部がまだ決まっていないから分からないというのではなくて、細部を住民と行政が協力して決めていくものです。」という発言に国まかせにしていた自分に気づき、ハツとしました。また、女性参加者の「介護を女性に押しつけている社会は変わらなければいけない。」という発言を男性参加者はどう受け止めたのでしょうか。

先日、東京開催のケアマネージャー受験対策講座で模擬試験を受験しました。専門外の福祉分野からの出題はむずかしい!! 当日の講師が「ソーシャルケースワークの経験が乏しいドクターは、介護支援専門員の仕事は向きません。ただ、勉強することはケアマネージャーの役割と専門性を正しく理解する上では意味があります。」とっておりました。

餅は餅屋。受験のための標準テキストが1,000ページ、9月の受験目指して追い込み中の皆さん、がんばれ!

(ケアマネージャーの専門性と社会的評価確立のために、将来フリーで活躍される方の誕生を願っています。) 開業医：N記

### 次回のテーマ

病院って  
どんどころ?

